

令和3年度 神奈川県救急医療功労者表彰受賞病院より

「令和3年度神奈川県救急医療功労者表彰」を受賞して

IMSグループ 医療法人財団明理会 東戸塚記念病院

このたびは「令和3年度神奈川県救急医療功労者表彰」を賜りまして、誠にありがとうございます。職員一同、救急医療を評価頂いたことに感謝申し上げ、今後も更に救急医療を通して地域医療に貢献できるよう努力していきます。

東戸塚記念病院は昭和63年に横浜市戸塚区に開院し、急性期医療として診療をしております。JR横須賀線・湘南新宿ラインの東戸塚駅から徒歩3分、横浜新道、環状2号線、国道1号線からもアクセスが良いということもあり、横浜市の二次救急輪番病院として、令和2年は救急車受入を約8,100台受入れることができました。病院方針でもある「断らない救急医療の提供」へ向けて、休日及び夜間体制においても、内科、外科、整形外科、脳神経外科、循環器内科の救急受入体制を構築しております。特に整形外科においては常勤医師が24時間365日院内常駐している為、外傷疾患が多く救急搬送される傾向となっておりますので、今後も地域の救急医療に貢献できればと思います。

現在、一般病床280床、ハイケアユニット12床、合計292床の総合病院として高度急性期及び急性期医療提供を行っておりますが、昨年12床の増床許可を頂き、その後病棟改修工事を行い、令和4年4月からは12床増床と8床の一般病床から地域包括ケア病床への機能転換を図り、20床の地域包括ケア病棟を構築し、合計304床の病院となり、高度急性期、急性期、地域包括ケア病棟の診療機能を展開していきます。

横浜市地域医療構想においても、これからの高齢者の入院医療需要に対応するための病床として、回復期機能又は慢性期機能を担う病床が必要とされていますので、当院としても地域医療構想に合わせた診療機能と医療提供ができるよう進めていきます。

また、近隣の同グループ施設である新戸塚病院（4月からイムス横浜東戸塚総合リハビリテーション病院へ名称変更）、イムス横浜狩場脳神経外科病院、ケアピリカ横浜港南をはじめ、近隣医療機関との更なる連携を図り、信頼される病院を目指します。引き続き、ご指導頂きながら、これからも地域で求められる役割を果たしていきたいと考えております。

